

広徳寺通信

Letter from Koutokuzi Temple 第40号



谷川俊太郎「ありがとう」より

一部でも匂いも色ももう私のしれない明日は散ってしまうかも知れない花 ありがとう 今日も咲いていてくれて明日は散ってしまうかも知れない花 ありがとう 今日も咲いていてくれて

2013年11月

「秋のはんなり研修旅行」に行って参りました！

◆先月10月16日(水)に広徳寺婦人会10名で江差にある正覚院さんに行って参りました！当日は台風にも関わらず、正覚院さんの婦人会より心からのおもてなしを頂き、感激した一同。方丈さまからも「**お寺への奉仕は生きるエネルギー！**」という有り難いお話も頂きました！11月18日のお寺参りより数回連続して、正覚院の方丈さまよりお説教を頂きます。とてもわかりやすく面白いお話ですので、沢山のお参りをお待ちしております。



NCVで「寺こや自然塾」が紹介されました！

◆8月下旬、NCV(函館ケーブルテレビ)で7月に行われた「寺こや自然塾」の様子が放映されましたよ～。

三社殿に防犯ライト設置

◆近頃、広徳寺内の三社殿前で、若者達が真夜中に喫煙しに集まるため、防犯・防災の点から自動点滅ライトを設置しました。お参りに来られても驚かないで下さいね！

来月の広徳寺通信はお休みとなります

◆来月の広徳寺通信(12月号)はお休みさせていただきます。また年末に新春1月号をお送りしますので、それまでお身体を大切に精進なさって下さいね！



曹洞宗
慈眼山

広徳寺



〒049-0162 北海道北斗市中央 2-3-14

TEL 0138-73-2032 FAX 0138-73-5500

✉ info@jigenzan.org www.jigenzan.org

梅花流詠讃歌

今月の開催日は…
2日・16日



日時：毎週土曜日
午後1時半～3時半
子どもから大人まで！

ご詠歌はどこか懐かしくてやさしい。お唱えすれば、安らかなころが生まれ、新たな感動がわいてきます。わいわいとなごやかな会ですよ！

お寺で朝ヨガ！

また来春再開いたします！
冬期間はお休みです



寺ヨガ

日時：毎月第③木曜日
朝5時～6時半
参加費：100円

たまには早起きして、スッキリとした一日をはじめませんか？坐禅をして心をととのえ、ヨガをして体と呼吸をととのえます。ご予約下さい！！

寺こや坐禅塾

11月17日(日)
12月15日(日)



日時：毎月第③日曜日
夕方4時～5時
参加費：100円

心の荷物をいったんリセット。お寺の静寂に心をゆだねてみませんか？ただ坐るだけ。イスもあります。終わって和尚さんからお話がありますよ。

写経とご詠歌のゆうべ 10月でいったん終了

来春よりリニューアル！



3月スタート
日時：第②日曜日
夕方3時～4時
参加費：無料

去年より一年間続けてきた「写経とご詠歌のゆうべ」。いったん終了して、来年の3月から新たにスタートする予定です！お楽しみに！

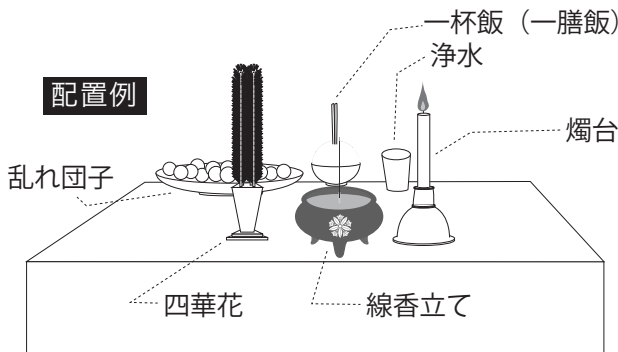


第36回 「枕飾りについて」

人が亡くなった時に、北を枕に寝かせ、屏風を逆さに立て、お坊さんまぐらづとを呼んで枕勤めまくらかざをするために枕飾りせんこうだをします。線香立てせんこうだや燭台しよくたいはもちろんです、乱れ団子みだ だんご（枕団子まくらだんご）や四華花しかばななど、普段のお勤めにはないものもなかにはあります。今回は、ここ上磯周辺で行われている枕飾りまくらかざについて説明をします。

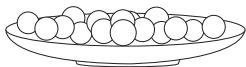
枕飾りには何がある？

ご遺体きたまくらを北枕に寝かせたら、小さな机を準備し、白布をかけ簡単な祭壇さいだんを作ります。その上に線香立てせんこうだ、燭台しよくたい、四華花しかばな、浄水じようすい（お水いっばいめし）、一杯飯いちぜんめし（一膳飯みだ だんご）、乱れ団子まくらだんごをお供えします。



枕飾りの意味

◇ 乱れ団子（枕団子）



死が確認されるとすぐ枕元にお供えされる団子であるから枕団子と一般的には言われますが、広徳寺では乱れ団子とも言います。普段は、ピラミッド型に積みだ積み団子を一対お供えしますが、亡くなった後は、形ある物は必ず滅するという仏教の教えを象徴するかのよう、形を崩してお供えします。

◇ 四華花



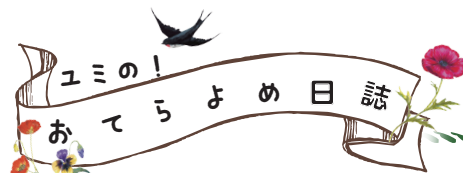
お釈迦様がお亡くなりになったとき、その死を悼み悲しんで花が白くなった沙羅双樹（さらそうじゆ）になぞらえて、亡くなった方が涅槃（ねはん）に入ること象徴してお供えされます。最近では金紙や銀紙で作られた四華花が用意されることもあります、白色が本来と言えます。

◇ 一杯飯（一膳飯）



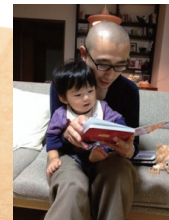
枕飯とも一膳飯とも言いますが、広徳寺では一杯飯と呼んでいます。乱れ団子と同じように、亡くなってすぐお供えする物です。お茶碗にご飯を丸く山盛りにしてお箸を立ててお供えします。

線香とろうソクの火は絶やさないように心がけます。今回は上磯周辺の枕飾りについてご紹介しましたが、地方によっては違いもあります。地元のやり方をまず大切にして、故人を弔いましょう。



こんにちはー！すっかり秋模様ですね～今年の紅葉は綺麗なんでしょうかね？さて、去る10月16日にはなんと秋の研修旅行に行ってきました！2度目の江差は台風の影響で豪雨だったのですが、私、雨のお寺ってしっとりして大好きなんです！正覚院さんも、素敵なお寺に雨のしとしとが響いて、とっても癒されました。境内を見学させてもらったのですが、人生初めて“椿の実”を見ましたよ！お話しによると、本州でしか椿は花も実もならないとのこと。江差って確かにちょっと懐かしい本州を思い出します。そして、住職さんのお話しに、何度も笑い、うなづきました。心に残ったのは「全部自分の播いた種！」という言葉。どうしても“今”を意識しがちですが、今の言動は良い事も悪い事も、次に繋がっていくんだと、改めてはっとしました。

とても学びの多い一日でした^^



◇ベビースイミング始めたよ！



◇絵本が大好きです。

今月の写真